

CASBEE-建築(新築)2016年版  
 (仮称)久御山プロジェクト A棟 新築工事

欄に数値またはコメントを記入

■使用評価マニュアル CASBEE-建築(新築)2016年版  
 ■評価ソフト: CASBEE-BD\_NC\_2016(v2.1)

スコアシート 実施設計段階		環境配慮設計の概要記入欄				
配慮項目		評価点	重み係数	評価点	重み係数	全体
<b>Q 建築物の環境品質</b>						
<b>Q1 室内環境</b>						
<b>1 音環境</b>						
1.1 室内騒音レベル		3.0	0.15	-	-	3.0
1.2 遮音		3.0	0.40	-	-	-
1 開口部遮音性能		3.0	0.60	-	-	-
2 界壁遮音性能		3.0	0.40	-	-	-
3 界床遮音性能(軽量衝撃源)		-	-	-	-	-
4 界床遮音性能(重量衝撃源)		-	-	-	-	-
1.3 吸音		3.0	0.20	-	-	-
<b>2 温熱環境</b>						
2.1 室温制御		3.1	0.35	-	-	3.1
1 室温	平均4.1レベル	3.2	0.50	-	-	-
2 外皮性能		3.0	0.38	-	-	-
3 ゾーン別制御性		4.0	0.25	-	-	-
2.2 湿度制御		3.0	0.38	-	-	-
2.3 空調方式		3.0	0.20	-	-	-
2.3 空調方式		3.0	0.30	-	-	-
<b>3 光・視環境</b>						
3.1 昼光利用		3.3	0.25	-	-	3.3
1 昼光率	4.27%	4.2	0.30	-	-	-
2 方位別開口		5.0	0.60	-	-	-
3 昼光利用設備		3.0	0.40	-	-	-
3.2 グレア対策		3.0	0.30	-	-	-
1 昼光制御		3.0	1.00	-	-	-
3.3 照度		3.0	0.15	-	-	-
3.4 照明制御		3.0	0.25	-	-	-
<b>4 空気質環境</b>						
4.1 発生源対策		3.3	0.25	-	-	3.3
1 化学汚染物質		3.0	0.50	-	-	-
4.2 換気		3.0	1.00	3.0	-	-
1 換気量		4.0	0.30	-	-	-
2 自然換気性能	床面積の1/15以上の開口を確保	3.0	0.33	-	-	-
3 取り入れ外気への配慮	給排気口間を6m確保	5.0	0.33	-	-	-
4.3 運用管理		4.0	0.33	-	-	-
1 CO <sub>2</sub> の監視		3.0	0.20	-	-	-
2 喫煙の制御		3.0	0.50	-	-	-
<b>Q2 サービス性能</b>						
<b>1 機能性</b>						
1.1 機能性・使いやすさ		3.0	0.30	-	-	3.2
1 広さ・収納性		3.0	0.40	-	-	3.0
2 高度情報通信設備対応		2.3	0.40	-	-	-
3 バリアフリー計画		1.0	0.33	-	-	-
1.2 心理性・快適性		3.0	0.33	-	-	-
1 広さ感・景観	天井高:2.7mを確保	4.0	0.30	-	-	-
2 リフレッシュスペース	45%のリフレッシュスペースを確保、自販機の設置	4.0	0.33	-	-	-
3 内装計画		5.0	0.33	-	-	-
1.3 維持管理		3.0	0.33	-	-	-
1 維持管理に配慮した設計		3.0	0.30	-	-	-
2 維持管理用機能の確保		3.0	0.50	-	-	-
<b>2 耐用性・信頼性</b>						
2.1 耐震・免震・制震・制振		3.1	0.30	-	-	3.1
1 耐震性(建物のこわれにくさ)		3.0	0.50	-	-	-
2 免震・制震・制振性能		3.0	0.80	-	-	-
2.2 部品・部材の耐用年数		3.0	0.20	-	-	-
1 躯体材料の耐用年数		3.8	0.30	-	-	-
2 外壁仕上げ材の補修必要間隔	ガルバリウム鋼板(50年)	3.0	0.20	-	-	-
3 主要内装仕上げ材の更新必要間隔		5.0	0.20	-	-	-
4 空調換気ダクトの更新必要間隔		3.0	0.10	-	-	-
5 空調・給排水配管の更新必要間隔	給水:B 排水:B 給湯:C	3.0	0.10	-	-	-
6 主要設備機器の更新必要間隔		5.0	0.20	-	-	-
2.4 信頼性		3.0	0.20	-	-	-
1 空調・換気設備		2.6	0.20	-	-	-
2 給排水・衛生設備		3.0	0.20	-	-	-
3 電気設備		2.0	0.20	-	-	-
4 機械・配管支持方法		3.0	0.20	-	-	-
5 通信・情報設備		3.0	0.20	-	-	-
		2.0	0.20	-	-	-

<b>3 対応性・更新性</b>			<b>3.6</b>	0.30				<b>3.6</b>
3.1 空間のゆとり			<b>5.0</b>	0.30				
1	階高のゆとり	平均階高7.7m以上	5.0	0.60				
2	空間の形状・自由さ	壁長さ比率0.043	5.0	0.40				
3.2 荷重のゆとり			<b>3.0</b>	0.30				
3.3 設備の更新性			<b>3.0</b>	0.40				
1	空調配管の更新性		3.0	0.20				
2	給排水管の更新性		3.0	0.20				
3	電気配線の更新性		3.0	0.10				
4	通信配線の更新性		3.0	0.10				
5	設備機器の更新性		3.0	0.20				
6	バックアップスペースの確保		3.0	0.20				
<b>Q3 室外環境(敷地内)</b>			-	0.40				<b>2.8</b>
1 生物環境の保全と創出			<b>3.0</b>	0.30				<b>3.0</b>
2 まちなみ・景観への配慮			<b>3.0</b>	0.40				<b>3.0</b>
3 地域性・アメニティへの配慮			<b>2.5</b>	0.30				<b>2.5</b>
3.1	地域性への配慮、快適性の向上		<b>3.0</b>	0.50				
3.2	敷地内温熱環境の向上		<b>2.0</b>	0.50				
<b>LR 建築物の環境負荷低減性</b>								<b>3.6</b>
<b>LR1 エネルギー</b>			-	<b>0.40</b>				<b>4.2</b>
1	建物外皮の熱負荷抑制	BPI=0.69	<b>5.0</b>	0.00				<b>5.0</b>
2	自然エネルギー利用		<b>3.0</b>	0.12				<b>3.0</b>
3	設備システムの高効率化	[BEI][BEIm] = 0.59	<b>5.0</b>	0.62				<b>5.0</b>
4 効率的運用			<b>3.0</b>	0.25				<b>3.0</b>
集合住宅以外の評価			<b>3.0</b>	1.00				
4.1	モニタリング		3.0	0.50				
4.2	運用管理体制		3.0	0.50				
集合住宅の評価			-	-				
4.1	モニタリング		-	-				
4.2	運用管理体制		-	-				
<b>LR2 資源・マテリアル</b>			-	<b>0.30</b>				<b>3.2</b>
1 水資源保護			<b>3.0</b>	0.20				<b>3.0</b>
1.1 節水			<b>3.0</b>	0.40				
1.2 雨水利用・雑排水等の利用			<b>3.0</b>	0.60				
1	雨水利用システム導入の有無		3.0	0.70				
2	雑排水等利用システム導入の有無		<b>3.0</b>	0.30				
2 非再生性資源の使用量削減			<b>3.1</b>	0.60				<b>3.1</b>
2.1 材料使用量の削減			2.0	0.11				
2.2 既存建築躯体等の継続使用			3.0	0.22				
2.3 躯体材料におけるリサイクル材の使用		-	3.0	0.22				
2.4 躯体材料以外におけるリサイクル材の使用		床:ビニル系床材	3.0	0.22				
2.5 持続可能な森林から産出された木材			-	-				
2.6 部材の再利用可能性向上への取組み		OAフロアの採用	4.0	0.22				
3 汚染物質含有材料の使用回避			<b>3.7</b>	0.20				<b>3.7</b>
3.1 有害物質を含まない材料の使用			<b>3.0</b>	0.30				
3.2 フロン・ハロンの回避			<b>4.0</b>	0.70				
1	消火剤		-	-				
2	発泡剤(断熱材等)	GWを採用	5.0	0.50				
3	冷媒		3.0	0.50				
<b>LR3 敷地外環境</b>			-	<b>0.30</b>				<b>3.3</b>
1 地球温暖化への配慮		LCCO2排出率:78%	<b>3.8</b>	0.33				<b>3.8</b>
2 地域環境への配慮			<b>3.3</b>	0.33				<b>3.3</b>
2.1 大気汚染防止		燃焼機器の採用無	<b>5.0</b>	0.25				
2.2 温熱環境悪化の改善			<b>3.0</b>	0.50				
2.3 地域インフラへの負荷抑制			<b>2.5</b>	0.25				
1	雨水排水負荷低減		3.0	0.25				
2	汚水処理負荷抑制		3.0	0.25				
3	交通負荷抑制		3.0	0.25				
4	廃棄物処理負荷抑制		1.0	0.25				
3 周辺環境への配慮			<b>3.0</b>	0.33				<b>3.0</b>
3.1 騒音・振動・悪臭の防止			<b>3.0</b>	0.40				
1	騒音		3.0	0.50				
2	振動		3.0	0.50				
3	悪臭		-	-				
3.2 風害、砂塵、日照阻害の抑制			<b>3.0</b>	0.40				
1	風害の抑制		3.0	0.70				
2	砂塵の抑制		1.0	-				
3	日照阻害の抑制		3.0	0.30				
3.3 光害の抑制			<b>3.0</b>	0.20				
1	屋外照明及び屋内照明のうち外に漏れる光への対策		3.0	0.70				
2	屋光の建物外壁による反射光(グレア)への対策		3.0	0.30				